審議の説明

2021年第3回定例会(10月)

議案番号	件名・内容
議案第43号	<p>令和2年度岐南町水道事業会計未処分利益剰余金の処分について</p> <p>未処分利益剰余金1億548万713円のうち、6,233万7,763円を建設改良積立金に積み立て、残り4,314万2,950円を自己資本金へ組み入れました。</p> <p>(議決日：10月7日、結果：原案可決)</p>
議案第44号	<p>令和2年度岐南町下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について</p> <p>未処分利益剰余金1億7,879万6,836円のうち、2,869万5,439円を減債積立金に積み立て、残り1億5,010万1,397円を自己資本金へ組み入れました。</p> <p>(議決日：10月7日、結果：原案可決)</p>
議案第45号	<p>令和3年度岐南町一般会計補正予算について</p> <p>歳入歳出それぞれ4億416万3千円を増額し、87億319万5千円としました。</p> <p>歳出の主な内容は、庁舎周辺駐車場の整備に伴う、用地取得費と工事請負費等関連経費として4,591万2千円を増額、高校3年生相当者への受験支援事業費等として281万9千円を増額、新型コロナワクチン接種に係る経費として2,947万8千円を増額、道路橋梁維持に係る舗装補修工事費として1,273万6千円を増額、町道整備に係る道路改良工事費として2,735万8千円を増額、中学3年生を対象とした受験支援事業費として262万6千円を増額、財政調整基金積立金として2億4,100万円を増額しました。また、債務負担行為の補正については、令和4年度から令和8年度を事業期間としたコミュニティバス運行事業に係る限度額を計上しました。地方債の補正では、臨時財政対策債の借入上限額が確定したことに伴い限度額を変更しました。</p> <p>(議決日：10月7日、結果：原案可決)</p>
議案第46号	<p>令和3年度岐南町国民健康保険特別会計補正予算について</p> <p>歳入歳出それぞれ1,929万3千円を増額し、24億4,760万円としました。</p> <p>歳出の内容は、令和2年度普通交付金の清算と特定健康診査等負担金に係る償還金として1,173万5千円を増額、令和2年度一般会計繰入金金の清算に係る繰出金として755万8千円を増額しました。</p> <p>(議決日：10月7日、結果：原案可決)</p>
議案第47号	<p>令和3年度岐南町介護保険特別会計補正予算について</p> <p>歳入歳出それぞれ3,695万7千円増額し、19億434万8千円としました。</p> <p>歳出の内容は、保険給付費に係る介護サービス等諸費として587万円の増額、令和2年度保険給付費等の精算に係る償還金として1,287万2千円の増額、令和2年度一</p>

<p>議案第 48 号</p>	<p>般会計繰入金の清算に係る繰出金として1,821万5千円を増額しました。 (議決日：10月7日、結果：原案可決)</p> <p>令和3年度岐南町後期高齢者医療特別会計補正予算について 歳入歳出それぞれ2,373万9千円を増額し、5億4,719万7千円としました。 歳出の内容は、広域連合保険料等負担金として1,333万8千円の増額、令和2年度療養給付費負担金の精算として1,040万1千円を増額しました。 (議決日：10月7日、結果：原案可決)</p>
<p>議案第 49 号</p>	<p>コロナ禍による厳しい財政状況に対し地方財源の充実を求める意見書について 新型コロナウイルスの感染拡大は、変異株の猛威も加わり、我が国の各方面に甚大な経済的・社会的影響を及ぼしており、国民生活への不安が続いています。地方自治体においては、新型コロナウイルス感染症対策はもとより、地方創生、雇用対策等への対応のため、地方税財源の充実が不可欠です。よって、国においては、令和4年度以降3年間の地方一般財源総額については、十分な総額を確保すること、固定資産税等に係る特例措置については、期限の到来をもって確実に終了すること等を要望する意見書を国に提出することが決定しました。 (議決日：10月7日、結果：原案可決)</p>
<p>議案第 50 号</p>	<p>こども庁の設置を求める意見書について 地方行政の現場では、子ども・子育てに関する様々な相談や要望が住民から日々寄せられていますが、国の一元的な窓口が存在しないため、現場の職員は国と十分な連携が取れず、迅速かつ適切な対応ができないケースもあります。また、現状では、類似制度であっても所管官庁が異なった場合、複数の基準や手続きが必要な場合があります。そのため、専任大臣の下で、強い権限を持って子ども・子育てに関する施策を一元的に所管する「こども庁」を設置すること等を要望する意見書を国に提出することが決定しました。 (議決日：10月7日、結果：原案可決)</p>
<p>認定第 1 号</p>	<p>令和2年度岐南町一般会計歳入歳出決算の認定について 決算の状況は、歳入総額120億560万334円に対して、歳出総額115億485万2,766円で5億74万7,568円の黒字となりました。 翌年度へ繰り越すべき財源のうち、岐南駅北踏切拡幅事業等への2,044万6,600円を繰越明許しているため、実質収支額の4億8,030万968円が繰越金となりました。 (議決日：10月28日、結果：原案認定)</p>

<p>認定第2号</p>	<p>令和2年度岐南町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について 決算の状況は、歳入総額25億3,192万3,822円に対して、歳出総額23億2,246万747円で2億946万3,075円の黒字となりました。 (議決日：10月28日、結果：原案認定)</p>
<p>認定第3号</p>	<p>令和2年度岐南町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について 決算の状況は、歳入総額19億8,791万6,341円に対して、歳出総額19億730万9,467円で8,060万6,874円の黒字となりました。 (議決日：10月28日、結果：原案認定)</p>
<p>認定第4号</p>	<p>令和2年度岐南町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について 決算の状況は、歳入総額5億2,971万2,871円に対して、歳出総額5億1,699万9,104円で1,271万3,767円の黒字となりました。 (議決日：10月28日、結果：原案認定)</p>
<p>認定第5号</p>	<p>令和2年度羽島郡二町教育委員会特別会計歳入歳出決算の認定について 決算の状況は、歳入総額は、2億1,347万923円に対して、歳出総額は2億1,247万923円で100万円の黒字となりました。 (議決日：10月28日、結果：原案認定)</p>
<p>認定第6号</p>	<p>令和2年度岐南町水道事業会計決算の認定について 収益的収入及び支出について、収益的収入の決算額は3億3,884万70円、対する収益的支出の決算額は2億1,919万6,287円となり、損益計算書における当年度純利益は1億548万713円となりました。 資本的収入及び支出については、資本的収入の決算額は5,316万1,608円、対する資本的支出の決算額は2億1,555万6,103円となり、不足する1億6,239万4,495円は当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金から補てんしました。 (議決日：10月28日、結果：原案認定)</p>
<p>認定第7号</p>	<p>令和2年度岐南町下水道事業会計決算の認定について 収益的収入及び支出について、収益的収入の決算額は7億8,482万7,284円、対する収益的支出の決算額は5億9,476万294円となり、損益計算書における当年度純利益は1億7,879万6,836円となりました。 資本的収入及び支出については、資本的収入の決算額は2億9,285万3,341円、対する資本的支出の決算額は5億7,989万7,954円となり、不足する2億8,704万4,613円は当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、当年度分損益勘定留保資金、</p>

当年度利益剰余金処分額から補てんしました。

(議決日：10月28日、結果：原案認定)